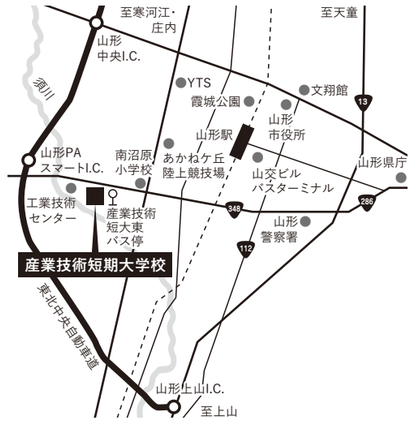
ACCESS



山形県立産業技術短期大学校

〒990-2473 山形県山形市松栄 2 丁目 2-1
TEL: 023-643-8431　FAX: 023-643-8687
Email: nyushi@yamagata-cit.ac.jp

産技短ホームページ
www.yamagata-cit.ac.jp

産技短YouTubeチャンネル

産技短 X（旧 Twitter）

教育研究振興会ホームページ
www.y-cit-shinkokai.jp

SANGITAN

GUIDEBOOK 2026

山形県立産業技術短期大学校

YAMAGATA COLLEGE OF
INDUSTRY & TECHNOLOGY

技術が広げる未来への可能性

「ものづくり」を究めた機械エンジニアになる

デジタルエンジニアリング科 ▶ P.8

未来社会を支える情報技術者へ

情報システム科 ▶ P.18

IoT×AIで新しい社会を創る技術者へ

知能電子システム科 ▶ P.14

人とロボットが共生する未来のものづくりを支える生産技術者へ

メカトロニクス科 ▶ P.10

地球にやさしい建物をつくる技術者になる

建築環境システム科 ▶ P.22

「ふるさと」と「人々のくらし」を支える土木技術者になる

土木エンジニアリング科 ▶ P.26

「技術」と「探究心」で未来をつくる

人々が幸福（Well-being）を実感できる暮らしや、豊かで住みやすい社会の実現に向けて、「技術」を通して貢献できる若者を育てる、産技短はそんな学校です。

山形県伝統の「ものづくり」、新しい情報社会をけん引するIoT×AI、環境にやさしく人々の暮らしを支える建物や社会基盤の創造、さまざまな角度から地域の未来をつくる「実践的技術者」が育っています。卒業生は開校以来32年間で3,000人を超え、その多くが地元産業界で活躍しています。

デジタルやロボット分野の最先端の実習機材や教育機器、実務経験豊かな教師陣による少人数指導で充実した2年間を過ごします。高度・先端技術や知識を身に付けるだけでなく、それらを使って課題発見・課題解決やイノベーションにチャレンジします。大切なのは「探究心」。

皆さんもこの産技短で、自分を磨き、郷土の未来を「技術」で支える、そんな「未来のつくり手」を目指しませんか?

山形県立産業技術短期大学校
校長　佐藤俊一

アドミッション・ポリシー【入学者受け入れ方針】

Admission Policy

【基本理念】

産業構造の高度化、多様化、さらには情報化に対応する豊かな感性と創造性を備えた実践技術者を育成確保し、本県の技術力の向上と産業界の振興に貢献する

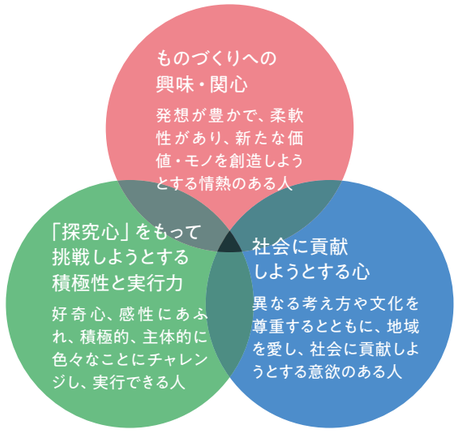
【三本の柱】

1　地域産業に密着した人材育成機関とする

2　開かれた短期大学校とする

3　地域産業の技術開発に貢献する

【求める学生像 】



産技短の歴史　History

平成 4 年 10 月	全国初の職業能力開発促進法に基づく県立職業能力開発短期大学校として、山形県立産業技術短期大学校の設置が労働大臣により認可
平成 5 年 4 月	山形県立産業技術短期大学校が開校（メカトロニクス科・情報制御システム科・情報管理システム科・建築環境システム科 4 学科）
平成 7 年 3 月	第一期生卒業
平成 9 年 4 月	山形県立産業技術短期大学校庄内校が開校
平成 9 年 10 月	米国コロラド州プエブロ・コミュニティ・カレッジと姉妹校締結
平成 15 年 4 月	産業情報専攻科設置
平成 22 年 4 月	4 学科から 5 学科へ学科改編（デジタルエンジニアリング科の新設及び情報 2 科の改編）
	産業情報専攻科から産業技術専攻科へ学科改編
平成 29 年 4 月	5 学科から 6 学科へ学科改編（土木エンジニアリング科の新設）
令和 5 年 3 月	構造改革特別区域計画が認定され、山形大学工学部への編入学が可能となる

私たちは「産技短」を応援しています

私たち、教育研究振興会会員企業（会員企業約 400 社）は「産技短」を応援しています。是非、皆さんも「産技短」で大いに勉強し、将来私たちの企業に来て、それぞれの専門知識、技術を大いに活かしてください。
皆さんの先輩と共に、心よりお待ちしております。

山形県立産業技術短期大学校
教育研究振興会

会長 後藤 完司
（山形建設株式会社 代表取締役 会長）

学科構成

Department composition

機械システム系

デジタルエンジニアリング科
定員：10 名
- 3 次元 CAD を駆使した設計・ものづくりに興味のある人
- 精密機械加工技術を身に付けたい人
- 金型を作って製品づくりをしてみたい人

P.08 へ

メカトロニクス科
定員：20 名
- ロボットやメカニズムに関心のある人
- 機械・電子や情報技術に広く興味のある人
- プログラムで機械を動かしてみたい人

P.10 へ

知能電子システム科
定員：30 名
- エレクトロニクス・ソフトウェアに興味のある人
- IoT・クラウド・AI に興味のある人
- IoT のシステム設計やプログラミングを学びたい人
- 信号・画像処理や計測制御技術を学びたい人

P.14 へ

情報システム科
定員：20 名
- システム開発に興味のある人
- ネットワークや情報セキュリティ技術を学びたい人
- プログラミングなどのソフトウェア開発技術を身に付けたい人
- データサイエンスや AI などに興味がある人

P.18 へ

建築環境システム科
定員：20 名
- 建築や住宅に興味のある人
- 建築の設備に興味のある人
- 環境やエネルギー分野に興味のある人
- 3 次元 CAD に興味のある人

P.22 へ

土木エンジニアリング科
定員：20 名
- 社会基盤に興味のある人
- 地図に残る大きい仕事に興味のある人
- 自然災害からみんなを守りたい人
- 社会基盤の設計、施工管理の技術を学びたい人

P.26 へ

社会人や短大・四大卒など対象
産業技術専攻科
定員：10 名
- 産業現場での課題解決に取り組みたい人
- 習得した技能・技術をより高めたい人
- 新しい技能・技術を身につけたい人
- ものづくり現場の生産改善・付加価値向上に興味のある人
- IoT システムの開発を通じて課題解決に取り組みたい人

P.30 へ

Campus map

最先端の機器を備えた実験研究棟や実習棟をはじめ
スポーツ施設から学生寮まで、様々な活動で利用できる施設が整っています。
充実した環境と開放感あふれるキャンパスで実りある
キャンパスライフを満喫しましょう。

C 学生食堂
日替わり定食、麺類、カレーなど、豊富なメニューを安価で食べることができます。学外の方も利用できます。

A 大講義室
250 人を収容でき、県内教育施設としては最大規模の大型スクリーンやオンライン配信設備などが設置され、大人数の講義や講演会に対応します。

D 実験研究棟
各学科の実験室・実習室のほか、ゼミ室や教員の研究室が配置されており、展示スペースや休憩ホールもあります。

B 図書館
蔵書約 23,000 冊。専門書・雑誌が豊富に揃い、卒業研究やレポート作成に励む学生の姿が見られます。学内のパソコンで必要な図書が検索可能です。また、山形県立図書館などとの相互貸借が可能です。

E 広場
勉強の合間や昼休み時間などにくつろぐことができます。

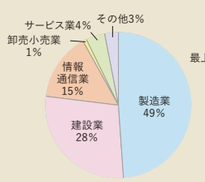
土木エンジニアリング科
F 土木実験実習棟
G 土木教室棟

[産技短の特徴]

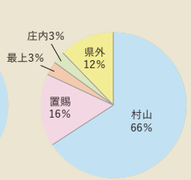
1 就職率はほぼ100%
県内優良企業への就職を実現

就職ガイダンス、就活ワークショップの実施のほか、県内外優良企業約 400 社からなる本校の支援団体である教育研究振興会が主催する企業説明会など、万全のサポート体制をとっています。
就職率はほぼ100%で、県内優良企業への就職を実現しています。

令和6年度産業別就職先



令和6年度地域別就職先



2 安価な学費と充実した支援制度
学生寮、学生食堂を完備

●初年度納入金　※令和 7 年 4 月現在

入学料	授業料	合計
14 万円	39 万円	53 万円

〈他大学などとの初年度納入金比較〉

私立大学工学部	約161万円
国立大学工学部	約82万円

こんなに違う！

〈初年度必要経費の概算（令和 7 年 4 月現在）〉
上記のほかに、教科書、製図用具・作業着等、8 万 5 千円から 12 万 5 千円程度の必要経費がかかります。金額は学科によって異なります。

充実した支援制度
1. 一定の条件（成績及び家族の収入）により、授業料が全額、半額や一部免除されます。
2. 厚生労働省が所管する奨学金制度もあります。

学生寮
遠隔地に自宅のある学生のために敷地内に学生寮があり、安い寮費で利用できます。
（個室・wi-fi 完備）
【食事】月～木：朝夕食　金：朝食
【寮費】月額 36,900 円

学生食堂
日替わり定食、カレーライス、ラーメン、うどん、そばなど、季節のメニューがそろっています。格安弁当の提供もあります。

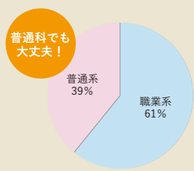
3 最先端の機器と実務経験豊かな教職員を配置

数々の最新の教育機器が備えられ、工学系の学校としては、四年制大学にも引けをとらない、3D スキャナーやドローンなどの最先端の実習機器をそろえています。また、3 次元 CAD などは 1 人 1 台となっています。企業が使用しているものと同じ機器をマスターすることで、即戦力の技術者となることができます。実務経験豊かな教職員が、実践的な教育により人材を育成しています。資格取得などの支援も行っています。

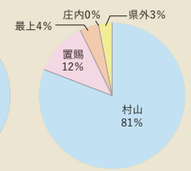
4 きめ細かな指導が受けられる少人数での授業体制で、普通科出身者も専門能力を新たに習得可能

教員 1 人に学生 6～7 人と、少人数で指導を受けることができる体制で、一人一人の個性と能力を伸ばしています。ものづくりに携わる仕事に就きたい思いがあれば、工業系だけでなく普通科出身者も専門的な知識やスキルを習得し、県内企業へ就職した後、技術者として活躍しています。

令和7年度学科別入学生



令和7年度地域別入学生



山形大学工学部（関連学科）への編入が可能です。（要受験）
（土木エンジニアリング科を除く）

機械システム系

デジタルエンジニアリング科

Digital Engineering Course

「ものづくり」を究めた機械エンジニアになる

私たちの身の回りにあるスマートフォンやゲーム機は金型を使って大量生産されていますが、新製品のデザインはより複雑になり、モデルチェンジの期間はさらに短くなってきています。デジタルエンジニアリングとは、ものづくりの技術を数値化し、コンピュータの活用によって、作り出すものの価値や品質を最大化、あるいはコストや期間を最小化するという意味の言葉です。デジタルエンジニアリング科では、機械工学の技術が凝縮されている金型を教材として、3次元 CAD を駆使した設計や NC 工作機械用の自動プログラミング（CAM）、試作回数を少なくするためのシミュレーション（CAE）、3D スキャナーによる最先端の計測技術（CAT）などを習得することで、生産現場で活躍できるハイレベルな実践技術者の育成を目標としています。

デジタルエンジニアリング科の学び

デジタルエンジニアリング科では、1年次の機械システム系基礎科目により、ものづくりの基礎をメカトロニクス科と共に学習します。2年次前半からはデジタルエンジニアリング科履修科目により金型製作を通してものづくりに必要となる専門知識と経験を養います。実習では、学生のアイデアを製品企画に採用して、設計・加工・組立て・製造におけるコンピュータを活用したデジタルエンジニアリング技術を習得します。これまで名刺入れや風鈴などを製作しました。また、2年次後半からは卒業研究によって、さらに高度な専門技術を深め、ものづくり企業で活躍できる実践技術者を目指します。

機械システム系共通科目

専門学科目

- 材料工学
- 材料力学
- 機械運動学
- 機構学
- 機械設計I
- 機械設計II
- パワーエレクトロニクス
- 機械加工学
- 数値制御
- 油空圧機器
- 工業力学
- 基礎製図
- 産業技術論
- 電気工学概論
- 制御工学概論
- 情報工学概論
- 安全衛生工学
- 生産工学
- 産業人材育成論

実験実習科目

- 機械工学実験
- 機械工作実習I
- 機械工作実習II
- 設計製図実習
- CAD/CAE 実習
- 電気工学基礎実験
- プログラム言語
- シーケンス制御実習
- 基礎工学実験
- 安全衛生作業法
- ゼミナール
- 企業実習

デジタルエンジニアリング科履修科目

専門学科目

- プレス加工
- 金型設計
- モールド加工
- 熱流体工学
- CAE 特論
- 測定法

実験実習科目

- 射出成形加工実習
- プレス加工実習
- 金型加工実習
- CAD/CAM 実習
- 金型設計実習

卒業研究

学生金型グランプリへの挑戦（銀賞受賞）

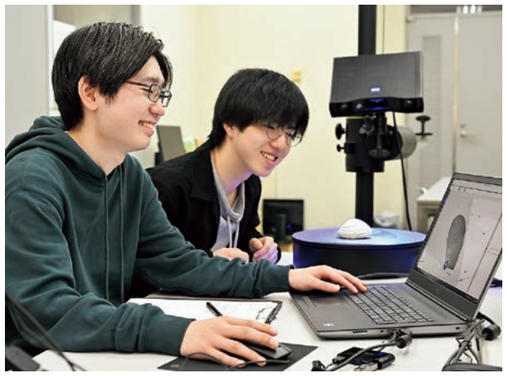
プレス加工によるぐい呑みの製作

［取得可能な資格］

【技能照査により学科試験免除になる資格】
機械加工技能士／仕上げ技能士
切削工具研削技能士／機械検査技能士
機械保全技能士／機械・プラント製図技能士

【在学中に取得実績のある資格】
機械加工技能士（普通旋盤、数値制御旋盤、フライス盤、 数値制御フライス盤、 マシニングセンタ）／放電加工技能士／機械検査技能士／機械保全技能士／機械・プラント製図技能士
動力プレス金型取替調整等の作業に係る特別教育
研削といし取替え等の業務に係る特別教育

三次元測定機による寸法評価



リバースエンジニアリングによる設計データ構築（3D スキャナー）

射出成形加工

金型実習・卒業研究の製作品

DIGITAL ENGINEERING COURSE

機械システム系

メカトロニクス科

Mechatronics Course

人とロボットが共生する未来のものづくりを支える生産技術者へ

私たちの身の回りにある製品の生産現場では、力やスピード、正確さについて人間の能力を上回るロボットや自動化機器が稼働しています。これを実現させるためにはモータのように電気エネルギを運動エネルギに変換するアクチュエータや、回転運動を複雑な動きに変換する機構、荷重や摩耗に耐えられる材料や形状、判別のためのセンサや画像認識、それらを合わせて制御するコンピュータやプログラム、安全で効率的な工程の立案など、様々な知識や経験が必要です。メカトロニクス科では機械工学や電気電子工学、制御工学、情報工学、安全工学、生産工学など、広範囲の分野に対する座学や実験、実習を通して、自動化機器を製作できる実践技術者の育成を目標としています。

メカトロニクス科の学び

メカトロニクス科では、1年次の機械システム系基礎科目により、ものづくりの基礎をデジタルエンジニアリング科と共に学習します。2年次前半にはメカトロニクス科履修科目によりロボットや自動化機器に関する専門知識と経験を養います。特に実習では、模擬的なFAラインをグループ課題とし、機械要素の選定や3次元CADを使用した設計、部品の機械加工、組立、プログラミング、動作検証を通してメカトロニクス技術を習得します。なお、過去には機械部品の自動搬送ロボットなどを製作しました。また、2年次後半からは卒業研究によって、さらに専門的な技術を深めていき、ものづくり企業で活躍できる実践技術者を目指します。

機械システム系共通科目

専門学科目

- 材料工学
- 材料力学
- 機械運動学
- 機構学
- 機械設計I
- 機械設計II
- パワーエレクトロニクス
- 機械加工学
- 数値制御
- 油空圧機器
- 工業力学
- 基礎製図
- 産業技術論
- 電気工学概論
- 制御工学概論
- 情報工学概論
- 安全衛生工学
- 生産工学
- 産業人材育成論

実験実習科目

- 機械工学実験
- 機械工作実習I
- 機械工作実習II
- 設計製図実習
- CAD/CAE実習
- 電気工学基礎実験
- プログラム言語
- シーケンス制御実習
- 基礎工学実験
- 安全衛生作業法
- ゼミナール
- 企業実習

メカトロニクス科履修科目

専門学科目

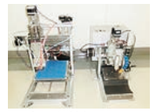
- 制御工学
- 電子工学
- 計測工学
- 電子回路設計
- コンピュータ工学
- ロボット工学

実験実習科目

- メカトロニクス実習
- 制御工学実験
- 電子工学実験
- 電子回路設計実習
- 情報処理演習
- コンピュータ制御実習
- 生産システム実習I
- 生産システム実習II

卒業研究

ウェアラブルデバイス化した上着による
ロボットのマスタスレーブ制御

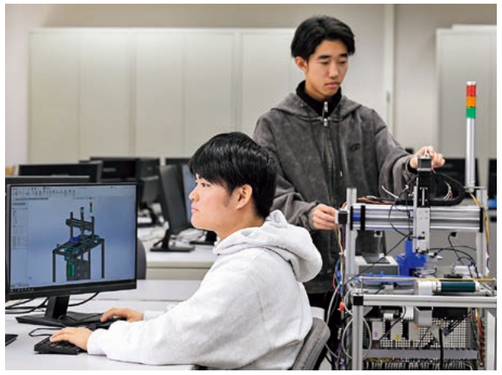


3Dプリンタ（左）と
卓上NCフライス盤（右）

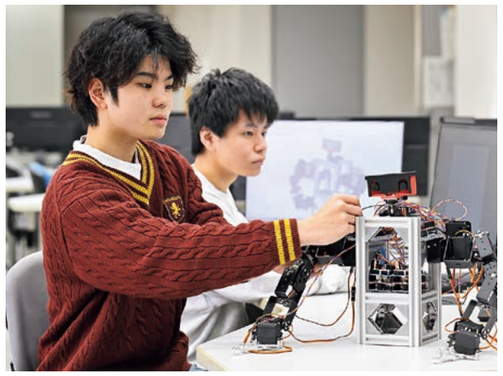
［取得可能な資格］

【技能照査により学科試験免除になる資格】
機械加工技能士

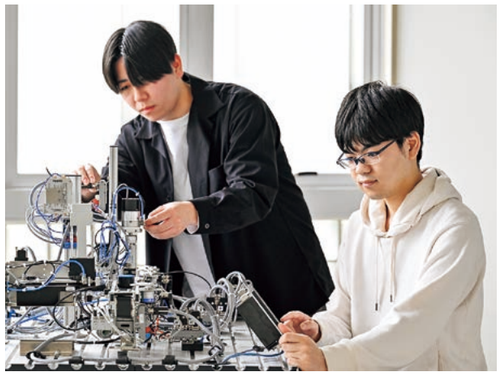
【在学中に取得実績のある資格】
機械加工技能士（普通旋盤、フライス盤、マシニングセンタ）／電子機器組立て技能士／電気機器組立て技能士／機械検査技能士／機械保全技能士（電気系保全作業）
産業用ロボットの教示等の業務に係る特別教育



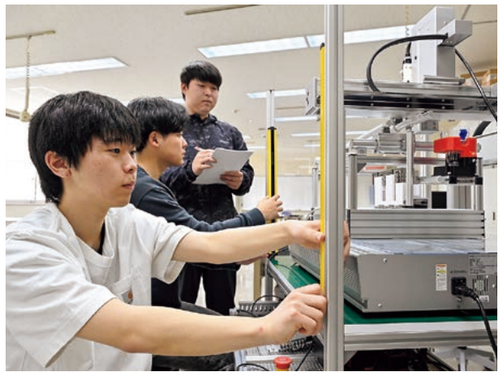
3次元CADを用いた自動化装置の設計



卒業研究（AIを用いたロボット遠隔操作）



シーケンス制御実習



卒業研究（作業者の安全性に配慮した自動化装置）

機械システム系｜山形で活躍する卒業生

株式会社山本製作所
農機事業部
技術部農機グループ

飯田泰地 さん

山形工業高校 機械システム科出身

■デジタルエンジニアリング科
平成 27 年度卒業

やりたいことにチャレンジできたことは、大きな財産。

産技短は座学だけでなく実習も充実しており、在学中は高度な機械工学を学ぶことができました。先生や学生とのコミュニケーションが取りやすい環境で、やりたいことにチャレンジできる学校だと思います。基礎工学実験で、実験の進め方、考え方、データのまとめ方といった、順序立てて考えるプロセスを学べたことが非常に役立っています。産技短で学んだ加工の知識、経験は他の先輩技術者にも負けないと自負しています。得意分野である「加工」を軸に製造現場に寄り添った設計者を目指しています。

ミクロン精密株式会社
製造部
制御組立課

佐藤奏太 さん

山形工業高校 機械システム科出身

■メカトロニクス科
平成 31 年度卒業

産技短の強みは、仕事で活かせる幅広い知識と技術を学べることです。

高校では機械加工などを学びましたが、将来はロボットや AI など電気系が主流になると考え、それらを幅広く学べると思い産技短に入学しました。在学中に取得した技能検定シーケンス制御 3 級は、大いに仕事に活かすことができました。現在ではシーケンス制御 2 級も取得しています。今の仕事のやりがいは、難しいと思っている仕事がきっちりと完了できた時です。お客様から喜んでもらえた時などは特にやりがいを感じます。これからはより難しい仕事が増えると思いますが、研鑽を欠かさず頑張っていきたいと思います。

学生の声

経験が浅くても立派なエンジニアなれる。

佐藤翼 さん　新庄北高校 普通科出身

私がデジタルエンジニアリング科に入学したきっかけは、 モノづくりに興味があり、 2 年という期間で基礎知識から応用知識、 基礎技術から実践技術を身に付けられると考えたためです。実際に 1 年次から、 座学により身に付けた基礎知識を、 実習を通して確実な技術理解に落とし込めることができました。私は普通科出身ということもあり、 工業高校出身の人たちに比べて経験が浅いため不安でしたが、先生方が丁寧に教えてくれたため、工業高校の人よりも深く知識を得ることができました。モノづくりが好きな人には射出成形金型などの勉強ができるデジタルエンジニアリング科がおすすめです。

さらに学びを深めるために。

安部建汰 さん　米沢工業高校 機械生産類出身

メカトロニクス科に入学したきっかけは、 高校で学んだ工業の知識と技術をさらに深めたいと思ったからです。メカトロニクス科では機械や電子などの実験や実習の他にも、 コンピュータにより制御される機械システムの設計、製作や制御について学んでいます。さらに生産管理・品質管理に関する技術を学ぶことができます。また、 講義の他に技能検定にも挑戦することができ、 自分のスキルアップや学びを深め、日々、 知識と技術を磨きながら、 充実した学生生活を送っています。ぜひ、 皆さんの進路の選択肢として考えてみてはいかがでしょうか。

機械システム系：進路情報

［教員メッセージ］

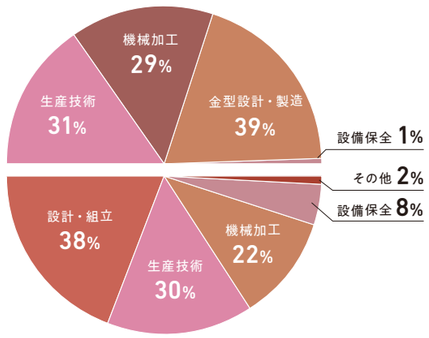
あなたの「興味、関心」を育てよう!

創造性や主体性、継続する力はどこから生まれるのでしょうか？ その一因は物事への「興味、関心」にあります。機械・電子・制御と多様な分野の中から、自分が情熱を持てるテーマを探してみませんか。それに取り組むことで、自分だけの個性、能力を産技短で育てましょう。

中谷和弘 主任講師
［専門］制御工学、ロボット工学

［就職先の分野別比率］

デジタルエンジニアリング科



メカトロニクス科

［主な就職先・進学先］

デジタルエンジニアリング科

朝日金属工業株式会社
アリオンテック株式会社
株式会社 IBUKI
株式会社片桐製作所
株式会社カネト製作所
株式会社太陽機械製作所
東ソー・クォーツ株式会社
株式会社山陽精機
シヤチハタエンジニアリング株式会社
株式会社日立建機カミーノ
斎藤マシン工業株式会社
株式会社デンソー FA 山形
株式会社ニフコ山形
フジクラ電装株式会社
ミドリオートレザー株式会社
株式会社最上世紀
山形航空電子株式会社
株式会社山本製作所

メカトロニクス科

芦野工業株式会社
株式会社片桐製作所
加賀マイクロソリューション株式会社山形事業所
株式会社管製作所
ケミコンデバイス株式会社
サンリット工業株式会社
株式会社鈴木製作所
パナソニック株式会社山形工場
株式会社デンソー FA 山形
日産自動車株式会社
日本電子山形株式会社
株式会社ハイオス
ハイメカ株式会社
株式会社ハッピージャパン
ミクロン精密株式会社
株式会社山本製作所

関東職業能力開発大学校（進学）
東北職業能力開発大学校（進学）

知能電子システム科

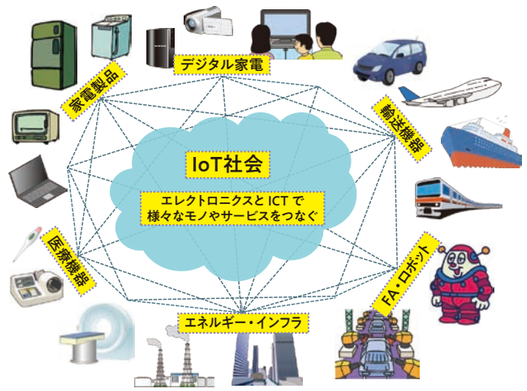
Intelligent Electronic Systems Course

IoT×AIで新しい社会を創る技術者へ

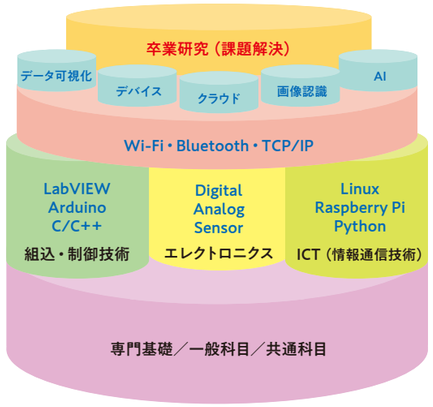
現代社会においては、家電製品のみならず自動車に至るまで、様々なモノが高度なエレクトロニクスを用いて制御されています。スマートフォンやスマート家電には、センサと超小型のコンピュータ（マイコン）が組み込まれ、内蔵されたソフトウェアで動作する様々な組込みシステムが社会の隅々にまで行き渡っています。さらに、これらがネットワークを介して結びつき、より大きなシステムを構成し、そのシステム自体が人やモノの動き等の状況を認識して最適な状態にしていく「IoT（Internet of Things）社会」の波が進行しています。知能電子システム科では、「IoT 社会」を実現するため、エレクトロニクスと組込・制御技術、ICT（情報通信技術）・ソフトウェアの技術を中心に学び、IoT システムを設計・開発できるエンジニアの育成を目指します。

知能電子システム科の学び

知能電子システム科のカリキュラムでは「エレクトロニクス」、「組込・制御技術」、「ICT（情報通信技術）」の専門科目で講義と実習を通して基礎力を身に付け、PBL（プロジェクト形式学習）と卒業研究で実践的な課題に取り組むことで課題解決力を養成します。また、講義と実習を連携させ、「一般教養」を踏まえた上で、「基礎技術」「専門基礎」「応用技術」を学ぶ期間を経て、「総合開発技術」へと学期毎にステップを踏みながら学ぶことにより、初歩から少しずつ知識と能力を身に付けていけるようなカリキュラムになっています。



Copyright (c) 2010 – 2017 YCIT. All rights reserved.



卒業研究風景（AI による骨格推定）

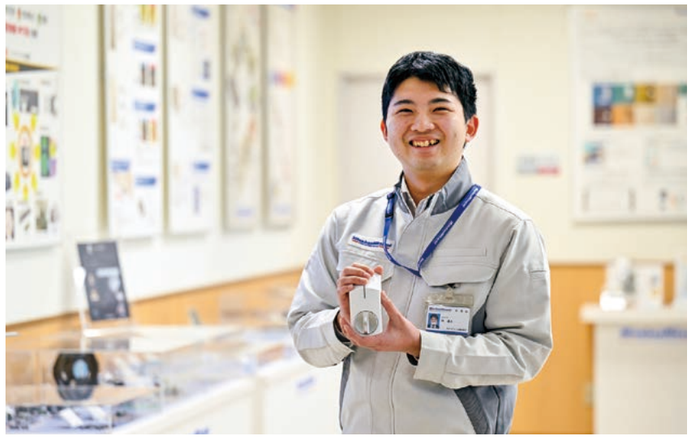
IoT システムのプログラミング作業中

卒業研究風景（AI を活用した自動運転開発）

IoT プロジェクトの報告とレビュー

INTELLIGENT ELECTRONIC SYSTEMS COURSE

知能電子システム科｜山形で活躍する卒業生



ミネベアミツミ株式会社
IoT 事業開発部
IoT ソフト山形分室

神雄人 さん
山形中央高校 普通科出身

■知能電子システム科
令和４年度卒業

未来を切り開く、学びと挑戦の日々。

私は産技短で最先端の IoT の世界に触れる機会を得るとともに、仲間たちと共に挑戦を重ねながら、技術力とコミュニケーション力を磨いてきました。プログラミング、電子回路、通信技術などを幅広く学び、得た知識を現場で即戦力として活かせる実践力を身につけました。この学校には、同じ志を持つ仲間と切磋琢磨し、新しいアイデアを形にする喜びを共有できる環境が整っています。また、技術の習得だけでなく、物事に真剣に取り組む姿勢や、成長を続けるための考え方も学びました。現在は、これらの経験を活かし、IoT センサデバイスやスマートデバイスの開発に携わっています。将来的には、企画から IoT 製品の開発までを手がけ、社会に新たな価値を提供する IoT サービスを創造できる技術者を目指しています。

株式会社タカハタ電子
物流システム事業部
技術開発 Gr

寒河江真実 さん
米沢東高校 普通科出身

■知能電子システム科
令和元年度卒業

幅広い分野を学ぶことで、未来が広がります。

進学先に迷っていた際に、企業への就職率が高いと知り産技短への入学を決めました。幅広い分野を学んだため将来にどう活かせるのか不安な面もありましたが、実際の現場でしっかり役立っています。当社では物流倉庫などで使用される仕分けシステムを販売しており、システムで使用する表示器も設計しています。携わった機器が現場で稼働している所を見るたびに、やりがいを感じています。今後は知識をより深め、活躍できるよう努めていきたいと思います。

学生の声

“できた!” が未来を広げる。

太田凰介 さん　東海大学山形高校 普通科出身

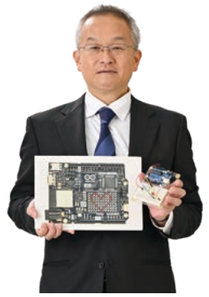
近年、生成 AI の登場によって、AI は私たちにとってより身近な存在になりました。知能電子システム科では、そんな AI をはじめ、IoT 技術、組込み技術、電気電子など、幅広い分野にふれながら確かな技術を身につけられます。今は専門的な知識が全くなくても大丈夫です。私は普通科出身でしたが、先生方の丁寧な授業のおかげで基礎からしっかり学ぶことができました。知能電子システム科には “やってみたい” という気持ちがあれば、“やってよかった” と思える経験がきっと待っています。未来につながる学びを、知能電子システム科で始めてみませんか。

知能電子システム科：進路情報

［教員メッセージ］

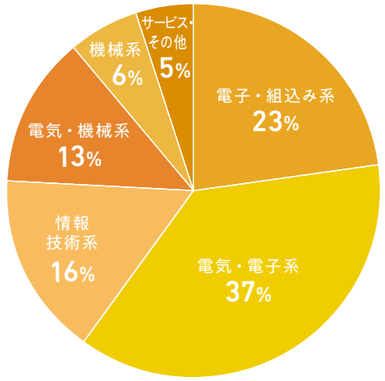
IoT × AI 時代の
技術者を目指そう。

いま社会は、IoT と AI によって大きく変わろうとしています。家電をはじめとする身近な様々なものがインターネットにつながり、AI を活用した新しいサービスが次々と生まれています。知能電子システム科で新しい時代を切り拓く技術者を目指しませんか？



横山英雄 教授
［専門］組込み開発、IT ストラテジー

［就職先の分野別比率］



［取得可能な資格］

組込みソフトウェア技術者クラス 2（ETEC Class2）／
ディジタル技術検定 2 級（制御部門、情報部門）／
IT パスポート／基本情報技術者／品質管理検定／
LabVIEW 準開発者（CLAD）／ IoT システム技術検定／
IoT 検定／ AWS クラウドプラクティショナー／
G 検定（ジェネラリスト検定）／
電子機器組立て技能士（2 級・3 級）※

※ 技能照査合格により学科試験免除になります。

［主な進学先］

関東職業能力開発大学校　　東北職業能力開発大学校
山形大学工学部　情報・エレクトロニクス学科　電気・電子通信コース

［主な就職先］

AGC ディスプレイグラス米沢株式会社
株式会社 IBUKI
株式会社エクセルソフト
オプテックス工業株式会社
オリエンタルモーター株式会社鶴岡中央事業所
加賀マイクロソリューション株式会社
株式会社かわでん
京セラ株式会社
クアーズテック株式会社小国事業所
ケミコンデバイス株式会社
株式会社コア
株式会社コスモスウェブ
株式会社小森マシナリー
シヤチハタエンジニアリング株式会社山形工場
ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社
株式会社ソリトンシステムズ
株式会社タカハタ電子
タムス・ファームウェアー株式会社
株式会社チノー
TDK 庄内株式会社
テクノホライゾン株式会社
株式会社デンソー FA 山形
株式会社天童木工
東北電力株式会社
株式会社ニクニアサヒ
株式会社ニクニ白鷹
日本電子山形株式会社
パイオニアシステムテクノロジー株式会社
ハイメカ株式会社
株式会社ハッピージャパン
株式会社東根新電元
フジテック株式会社
富士電子株式会社
富士フイルム BI 山形株式会社
マクセルフロンティア株式会社
ミクロン精密株式会社
ミドリオートレザー株式会社
ミネベアミツミ株式会社山形事業所
山形航空電子株式会社
山形サンケン株式会社
株式会社山形新聞
山形電子株式会社
山形パナソニック株式会社
株式会社山形メイコー
株式会社山本製作所
凌和電子株式会社
和光電気通信工業株式会社
渡辺ヒーティング株式会社

情報システム科

Information Systems Course

未来社会を支える情報技術者へ

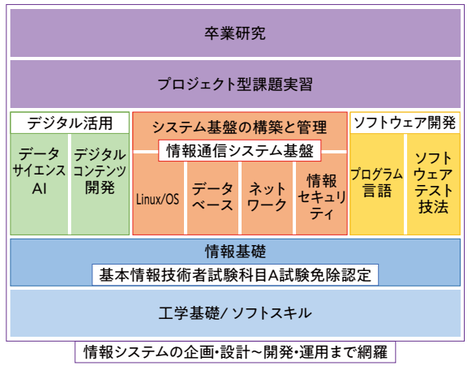
現代社会では、スマートフォン、タブレット、PC、家電、ロボット、自動車など現実空間（フィジカル空間）にある多くのモノが情報通信技術（ICT 技術）によってサイバー空間と呼ばれる仮想空間につながっています。これらサイバー空間に集まる膨大な情報をビッグデータという形で蓄積し、人工知能（AI）やソフトウェアを活用してデータ解析することで、新たな価値を創造することができます。このような仕組みにより、今までより便利で賢い社会（超スマート社会）が、近未来に誕生しようとしています。情報システム科では、超スマート社会を支えるために必要な情報システムの構築、ソフトウェア、ネットワーク、データ解析などの知識とスキル、情報システムを安全に活用するための情報セキュリティ技術を、体系的にしかも豊富な実習体験を通じて学んでいきます。また、グループワーク学習などを通してコミュニケーション能力を養い、近い将来高度 ICT 技術者となる高品質なシステム開発ができる実践人材の育成を目標としています。

情報システム科の学び

1 年次は、e-Learning も活用しながら情報基礎の学習を進めると共に、専門技術について学びます。カリキュラムは国家資格である基本情報技術者試験の科目A試験免除制度が適用されていますので、初めて情報技術分野を学ぶ学生でも資格を取得することができます。2 年次では、専門技術に加え、プロジェクト型課題（Project Based Learning）実習でチームによるシステム開発を行い、実践力とコミュニケーション能力を高めます。

超スマート社会

カリキュラム構成図



プロジェクト型課題実習

アプリケーション開発

ネットワークシステム構築

デザインレビュー

情報システム科｜山形で活躍する卒業生

株式会社 DNP デジタルソリューションズ
東日本システム本部
山形システム開発第 3 部

田宮聖宝 さん

山形中央高校 普通科出身

■情報システム科
平成 28 年度卒業

互いを高め合える仲間とともに過ごした充実の日々。

産技短では互いを高め合える仲間に恵まれ、充実した日々を過ごしました。切磋琢磨しながら身に付けたシステム開発のスキルのおかげで、入社直後から即戦力として開発を行うことができました。中堅となった今では、プロジェクト型課題実習で培った“コミュニケーション力”や“気づく力”が私を支えてくれています。システム開発は一人では行えないものであり、周囲の機微に気づけることは仕事を円滑に進めるために、とても重要な力となります。大規模な案件に参画し、自ら開発に関わった製品が日常で使用されているのを見かけたとき、エンジニアとしての大きな達成感を感じます。

株式会社山本製作所
経営企画部
情報グループ

武田大夢（ひろむ） さん

上山明新館高校 普通科出身

■情報システム科
令和 3 年度卒業

産技短での経験が、今の仕事の土台に。

進学先を探している際に、就職率 100%という文字が目に留まりました。私は将来、地元で働きたいと考えていたため魅力的に感じました。高校が普通科だったため授業についていけるか心配でしたが、基礎から丁寧に教えていただきました。現在は会社のシステムやネットワークの保守開発、ヘルプデスクが主な仕事のため、ハードウェアからソフトウェアまで幅広い知識が必要になります。産技短では様々な IT の基礎を固めることができ、学んだことをそのまま活かすことができています。トラブルを解決したときや新しいシステムを入れた際には感謝の言葉をいただき、自分の頑張りへの評価が直に声となって届くので、とてもやりがいを感じています。

学生の声

私たちと一緒に学びませんか?

板垣菜央 さん　山形北高校 普通科出身

私は普通科出身で、情報系の知識がほとんどない状態で入学しました。工業高校や情報科出身者が多く、皆、基礎知識がある中で、一から技術を身につけられるのか心配でしたが、先生方が基礎から丁寧に教えてくださるので、少しずつ知識や技術を身につけることができました。授業内容は基礎から応用まで幅広く扱うため、様々な知識を習得できました。また、チームで行う実習があるため、コミュニケーション能力や思考力を鍛えることができ、成長できる場が多くあります。皆さんも、情報システム科で学んでみませんか。

情報システム科：進路情報

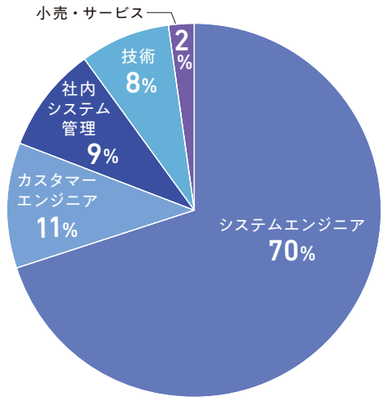
[教員メッセージ]

ICT で価値を創造する技術者を目指す。

世の中の生活基盤を支える情報システムの開発や運用管理に必要な ICT（情報通信技術）の実践力を学び、価値あるソリューションを創造できる技術者を目指しましょう。

芝田浩 准教授
［専門］情報工学、IoT、AI

[就職先の分野別比率]



[取得可能な資格]

IT パスポート
情報セキュリティマネジメント
基本情報技術者（科目Ａ試験免除制度あり）
応用情報技術者
情報処理安全確保支援士
（旧情報セキュリティスペシャリスト）
※技能照査合格で技能士補となります

【関連資格】
ネットワークスペシャリスト
データベーススペシャリスト
Cisco技術者認定 CCNA(Cisco Certified Network Associate)
Cisco 技術者認定 CCT（Cisco Certified Technician）
Web デザイン技能検定 3 級・2 級
G 検定（ジェネラリスト検定）

[主な就職先]

株式会社アクティブクリエイト
株式会社ウィルド
ASE ジャパン株式会社
A-Systems 株式会社
ABC システム株式会社
エクシオ・システムマネジメント株式会社
株式会社エクセルソフト
SES 株式会社
NSW 株式会社
株式会社エム・エス・アイ
株式会社大風印刷
オビサン株式会社
株式会社かわでん
株式会社管理システム
ケミコンデバイス株式会社
国際通信企画株式会社
三和罐詰株式会社
株式会社ジィ・シィ企画
株式会社システムフォーサイト
シヤチハタエンジニアリング株式会社
株式会社スペック・システム
株式会社 DNP ディジタルソリューションズ
テクノ・マインド株式会社
東京コンピュータサービス株式会社
株式会社東北情報センター
株式会社トプコン山形
株式会社日東ベスト
日本アバカス株式会社
株式会社ハイテックシステム
株式会社ハルシステム
株式会社ビッツ
株式会社フィデア情報総研
フジクラ電装株式会社
藤庄印刷株式会社
富士フイルム BI 山形株式会社
山形三菱自動車販売株式会社
山銀システムサービス株式会社
株式会社山本製作所
リコージャパン株式会社
株式会社リョーサン
株式会社 YCC 情報システム
和光電機通信工業株式会社

建築環境システム科

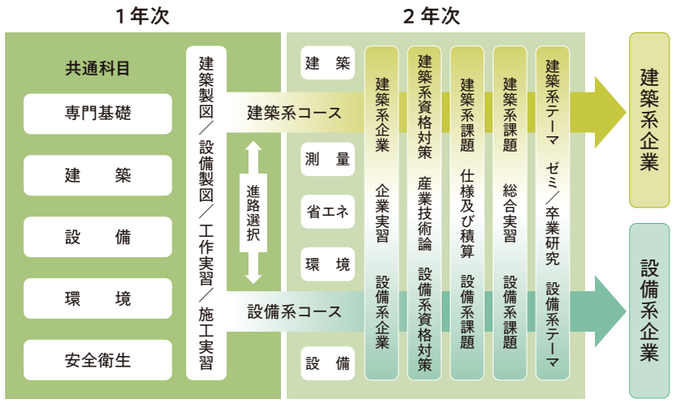
Architectural Environmental Engineering Course

地球にやさしい建物をつくる技術者になる

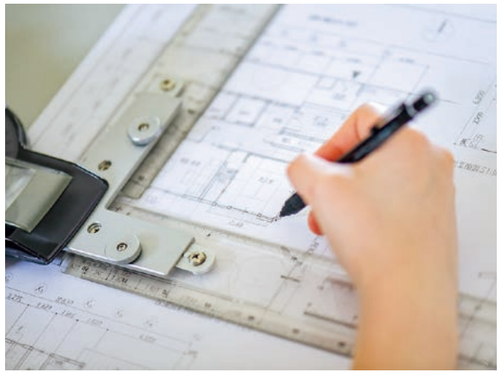
住宅・建築物で使用するエネルギー消費が年々増加し、地球環境に大きな影響を与えています。住宅・建築物の省エネルギー化が大きな課題となる中で、エネルギー消費を抑えるための知識や技術を身に付け、地球にやさしい建物づくりができる技術者が求められています。
建築環境システム科では、建物の基本と空気・水・熱の調整技術及び環境負荷低減技術を学び、建築と建築設備（空気調和設備・給排水衛生設備・電気設備）の計画・設計・施工管理・メンテナンスができる実践技術者の育成を目指します。

建築環境システム科の学び

建物のシステム全体をハード、ソフト両面についてバランスよく学べるカリキュラムになっており、実際に「見る、触れる、造る」実験や実習を多く取り入れています。さらに、建築業界で求められる感性を養うため、プロの建築家や建築技術者による講義を取り入れています。
1 年次には、建築及び建築設備を学ぶ上で必要となる基礎知識を学び、徐々に専門科目の講義を受講していきます。2 年次には、就職・進路希望に応じた「進路別コース選択制」を導入し、より専門的な知識を深めていきます。

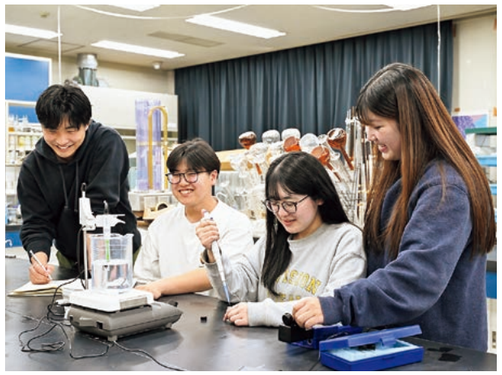


住宅設計課題（学生作品）



建築製図・設備製図

3 次元 CAD 実習（建築設計・設備設計）



環境工学実験

建築設備実験

ARCHITECTURAL ENVIRONMENTAL ENGINEERING COURSE

建築環境システム科｜山形で活躍する卒業生

株式会社ゆとり・祥建設
工務部

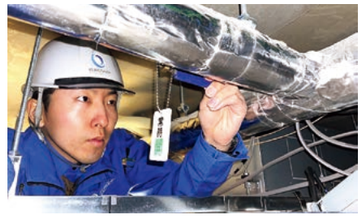
藤井花音 さん

新庄北高校 普通科出身

■建築環境システム科
令和２年度卒業

産技短入学の決め手になった就職率の高さ。

山形での就職を考えていたため、地元企業との繋がりが強く、学ぶのに最適な環境だと思い産技短を選びました。建築から設備まで幅広い内容を学ぶことができ、充実した学校生活を送ることができました。授業で学んだ CAD や測量技術、建築設備などは仕事で大いに役に立っています。仕事でのやりがいは建物が完成し、お客様から感謝の言葉をいただいた時の達成感です。今後は現場での経験を活かしながら、機会があれば設計にも携わっていくことが目標です。



黒澤建設工業株式会社
仙台工事部

高橋滉平 さん

山形工業高校 建築システム科出身

■建築環境システム科
平成 28 年度卒業

仕事の現場で役立つ、実践的な産技短の「学び」。

私は現在、工事現場の施工管理をしていますが、産技短で学んだことが大いに活かされています。在学中に学んだ CAD は、会社で扱っているソフトが違っても大まかな操作方法が一緒なので早く対応でき、工事現場で飛び交う専門用語についても、講義で聞いていた内容と共通していたので、仕事環境にも馴染みやすかったです。担当する現場によって日々変わる工程や作業の調整、図面の作成が大変ですが、そこにやりがいを感じています。建物が完成した時の喜びと達成感はとても大きいです。これからもお客様のニーズに応えられるよう日々努力していきます。

学生の声

幅広く建築を学ぶことができます。

前田龍輝 さん　寒河江工業高校 電子機械科出身

高校は工業高校の電子機械科に入学しましたが、 祖父が大工をしていたこともあり、建築に興味を持つようになりました。建築環境システム科では、建築から設備と幅広く建築について学ぶことができ、 在学中に自分が好きなものを見つけることができるという点に魅力を感じて入学しました。授業は一つ一つ丁寧に教えてもらえるため、 建築のことが分からなかった自分でもついていくことができています。配管や足場組立、 測量などの実習があり、 実践的なことも学べます。産技短祭や体育祭などのイベントもあり、クラス全員で協力して楽しんでいます。

建築環境システム科：進路情報

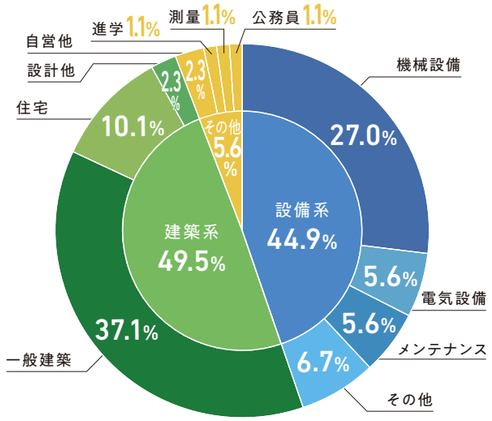
［教員メッセージ］

新たな建築空間を
創造できる
技術者になろう!

建物やその設備は社会の中で人々を守り、快適に暮らすために欠かせないものです。本学科は建物の建築意匠や構造と、建築設備を学ぶ事ができる全国でも珍しい学科です。両方の技術を学び、身につけて、社会に貢献できる建築・設備技術者を目指しましょう。

本郷智大 教授
［専門］建築設備工学（給排水衛生設備）

［就職先の分野別比率］（過去５年）



［取得可能な資格］

１級・２級施工管理技士補（建築・管工事・電気・土木）※1
一級建築士※2**、二級建築士**※3**、木造建築士**※3
建築配管作業技能士（１級・２級）※4
冷凍空気調和機器施工作業技能士※4

※1 指定学科の認定を受けています
※2 受験に必要な実務経験０年、免許登録に必要な実務経験４年の指定科目の確認を受けています
※3 受験及び免許登録に必要な実務経験０年の指定科目の確認を受けています
※4 技能照査合格により学科試験免除になります

【関連資格】
電気工事士（第一種・第二種）／第三種電気主任技術者／エネルギー管理士／建築設備士／消防設備士／インテリアコーディネーター／福祉住環境コーディネーター／シックハウス診断士／住環境測定士／環境計量士／公害防止管理者／気密測定技能者／宅地建物取引士

［主な就職先］

愛和建設株式会社
株式会社市村工務店
株式会社近江建設
大泉建設株式会社
太田建設株式会社
小野建設株式会社
株式会社菊池技建
株式会社クリエイト礼文
黒澤建設工業株式会社
株式会社 KOEI
株式会社後藤組
三建設備工業株式会社
株式会社三晃空調
株式会社新庄・鈴木・柴田組
株式会社高田地研
株式会社千歳建設
第一設備工業株式会社
東北電化工業株式会社
株式会社日設
日本地下水開発株式会社
日本ビルコン株式会社
沼田建設株式会社
前田製管株式会社
升川建設株式会社
株式会社松村組
株式会社山形環境エンジニアリング
株式会社山形企業
山形建設株式会社
株式会社ヤマコン
株式会社ユアテック
株式会社ゆとり・祥建設
株式会社冷凍技術工業所

土木エンジニアリング科

Civil Engineering Course

「ふるさと」と「人々のくらし」を支える土木技術者になる

「土木」は、英語で “Civil Engineering” と言い、市民生活を支え、発展させるための技術です。具体的には、道路や橋、ダムや港、公園など、私たちのくらしや経済活動を支える社会資本（インフラ）を整備し、守っていく仕事を意味します。また、土木の仕事は交通ネットワーク整備による産業や観光の振興、美しい街並みや景観の形成、洪水などの災害防止や早期の復旧、冬期間の除雪など、私たちの安全、便利、そして豊かな毎日の暮らしを支える必要不可欠な仕事です。今日、建設業界では日々技術が進化し、柔軟に適応できる人材が必要となっています。そのため、土木エンジニアリング科においては施工管理、測量を実践的に学ぶとともに、3D-CAD や UAV（ドローン）に代表される新技術の活用に関する教育も行っています。土木に関する専門知識と技術の修得を通じて幅広い思考力・問題解決能力を備えた技術者の育成を目指します。

土木エンジニアリング科の学び

土木エンジニアリング科のカリキュラムは 1 年次には、土木工学の基礎知識や技術を学び、2 年次には、就職・進路希望に応じた少人数教育制（ゼミ）を導入し、より専門的な知識を深めていきます。また、実践的技術を身に付けるため、多様な専門分野の指導者からの講義も取り入れます。
基礎技術の修得を確実にするとともに、3D-CAD や UAV（ドローン）などを活用した施工管理、測量技術などを実践的に学び、ICT に強い土木技術者を育成します。

一般教育科目	専門学科目	実践実習科目
産業人としての教養	土木技術関係諸分野の基礎知識	
	構造力学、土質力学、道路工学、河川工学など	材料試験Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
現代コミュニケーション、英語など	土木施工管理の基礎及び実践	
	土木施工管理、土木技術者論など	施工管理実習、ICT 実習など
専門学科目の前提知識	測量・設計の基礎及び実践	
	測量学、土木設計、土木積算など	測量実習、土木 CAD 製図など
数学、物理など	地域課題及び最新技術	実践経験及び課題解決演習
	やまがたの地理と地質、インフラメンテナンス学など	企業実習、現場研修、卒業研究など

3D モデルの作成（土木 CAD 製図）

土の一軸圧縮試験（材料試験）

鉄筋引張試験（材料試験）

UAV による測量（ICT 実習）

土木エンジニアリング科｜山形で活躍する卒業生

株式会社金沢総合コンサルタンツ
測量調査課

佐藤悠介 さん
山形工業高校 環境システム科出身
■土木エンジニアリング科
令和２年度卒業

産技短での経験が、大いに役立っています。

私は高校で土木について学び、さらに専門的な技術や知識を身につけたいと思い産技短に入学しました。学校では施工管理実習や測量実習等で技術的なことを学ぶことができる他、資格取得にも力を入れているので先生方からサポートしていただけます。現在測量課で仕事をしていますが、実習で身につけた技術が現場での作業で活きてくること、学校で学んだ知識が実際の業務を通して理解できたことなど、産技短での二年間が自分の力になっていることを実感しました。今後は様々な資格取得に挑戦し、地域に貢献できる技術者になれるように努力します。

山形建設株式会社
土木部

立里柚 さん
山形城北高校 普通科出身
■土木エンジニアリング科
令和２年度卒業

誇りを持って働ける仕事。

父の仕事やテレビ番組の影響で小さい頃から建設業に興味があり、将来は建設業に関わる仕事をしたいと考えていました。県内に専門的なことを学べる学校があると聞き、産技短に入学しました。産技短は実践的な学習を沢山行っています。資格取得のための授業だけではなく、現場に出てから必要になることなど沢山の知識を学ぶことができました。それらは実際の現場で活かされています。建設業においては、女性という立場でまだまだ大変なこともありますが、自分の理想像に一歩でも近づけるように日々頑張っていきたいと思います。

学生の声

即戦力となる土木技術者を目指して。

工藤隼己 さん　新庄神室産業高校 環境デザイン科出身

私は人々の暮らしを支える即戦力となる土木技術者になりたいと思い、 土木エンジニアリング科に入学しました。土木エンジニアリング科では高校に比べ、 より高度で専門的な知識と技術を学ぶことができます。クラスは少人数ということもあり、 学生同士で助け合いながら楽しく学校生活を送っています。また、 実務経験が豊富な先生方が丁寧に教えてくださり、安心して講義を受けることができます。さらに測量実習や施工管理実習などでは、 実務に直結する技術を学び身につけることができます。あなたも私たちと一緒に、人々の暮らしを支える土木技術者を目指してみませんか。

土木エンジニアリング科：進路情報

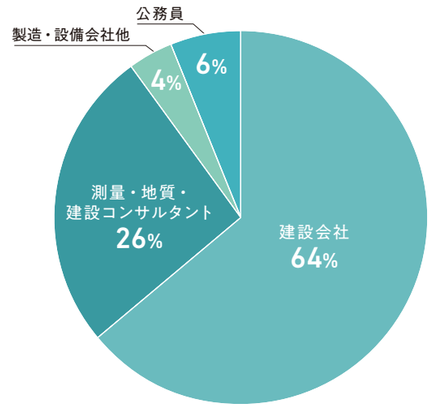
［教員メッセージ］

社会のニーズに
対応できる
土木技術者へ

インフラの老朽化や気候変動に伴う自然災害の増加、人手不足や DX 化への対応など、土木分野には取り組まなければならない課題が山積しています。産技短で土木工学の基礎から最新技術までを学び、社会のニーズやその変化に対応できる土木技術者を目指しましょう。

小笠原基 准教授
［専門］水理学、河川工学

［就職先の分野別比率］



［取得可能な資格］

1級・2級土木施工管理技士（補）〔他に管工事・造園・建築・電気工事・建設機械施工取得可〕※1
測量士（補）、小型車両系建設機械
※1 指定学科の認定を受けています

技術士（補）／舗装施工管理技術者／舗装診断士／道路橋点検士／コンクリート（主任）技士／コンクリート診断士など

【資格合格実績】※ 2018 年～ 2024 年
- 1級土木施工管理技士補　86.7%（2024 年）
- 2級土木施工管理技士補　100%（7年連続）
- 2級造園施工管理技士補　100%（2024 年）
- 2級建築施工管理技士補　100%（2023 年）
- 2級管工事施工管理技士補　100%（2024 年）
- 測量士補

［主な就職先］

〈建設会社〉
石川建設産業株式会社
羽陽建設株式会社
大井建設株式会社
太田建設株式会社
株式会社柿崎工務所
金子建設工業株式会社
河西建設株式会社
國井建設株式会社
株式会社黒田組
株式会社小松組
小松建設株式会社
株式会社佐藤工務
株式会社三和
志田建設株式会社
渋谷建設株式会社
東海林建設株式会社
那須建設株式会社
日本地下水開発株式会社
沼田建設株式会社
株式会社ネクスコ・メンテナンス東北
福田道路株式会社
升川建設株式会社
山形建設株式会社
株式会社ユアテック

〈製造・設備会社〉
東栄コンクリート工業株式会社
山形中央生コンクリート協同組合

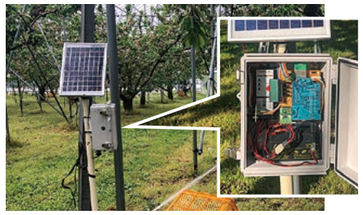
〈建設コンサルタント〉
株式会社朝日測量設計事務所
株式会社克技術設計
株式会社金沢総合コンサルタンツ
株式会社新東京ジオ・システム
新和設計株式会社
株式会社髙田地研
株式会社田村測量設計事務所
株式会社山形用地補償研究所
株式会社横山測量設計事務所
株式会社工藤測量設計

〈公務員〉
国土交通省 東北地方整備局
気象庁仙台管区気象台
山形県
山形市
酒田市

各自の課題に応じたカリキュラムによる人材教育を行う産業技術短大の上部課程

産業技術専攻科

Industrial Engineering Advanced Course



横倉さん 他　現在、株式会社山本製作所勤務。在職したまま専攻科で現場の作業者に喜ばれる身体的負荷軽減装置の開発に取り組んでいます。この他、IoT 機器の開発、食品工場の自動化・IoT 化など、社会人が各自の目的に合わせたカリキュラムで他の機関と連携しながらリスキリングに取り組んでいます。

現場の課題を本気で解決しながら人材育成を行う専攻科

今、我々は技術や社会の大きな変革期の中にいます。ものづくりのあり方もIoT やロボットの活用など大きく変わりつつあり、モノづくりだけでなく、コトづくりにも目を向けなければならなくなっています。これまで以上の生産性向上（効率化と高付加価値化）の実現には、技術スキルだけでなく、コミュニケーション力やマネジメント能力などのノンテクニカルスキルをアップデートし続けることが求められています。また、これまでの経験と異なる新分野への挑戦も必要になっています。短大課程の修了生や社会人を対象とした産業技術専攻科は、産業界からの要望である「ものづくり改善コース」と「課題対応コース」の二つから構成されています。どちらのコースも各自の目的や課題に応じたカリキュラム編成を行うユニークな教育を特徴としています。

［コース編成］

【ものづくり改善コース】

実際の現場の管理や改善を通して、生産管理や生産改善を進めるために必要な知識やスキルを修得します。現場作業者から管理者まで様々な方が入学し、修了後は現場改善のリーダ、工場長、経営者となって活躍しています。カリキュラムの一部は夕方実施する公開講座で代替されており、また、工業技術センターや様々な地域の他大学と情報交換を行っています。修了後も持続的に様々な人と交流ができます。

（取組事例）
- 工程や動作分析に基づき効率化と作業者の負荷軽減を図るからくり装置開発
- 溶接作業のロボット化を進めるための枠組み開発とそれに基づくロボット化の推進

【課題対応コース】

本校専門課程で教育を行っている機械・電子・組込み技術・情報・建築・設備・土木などの中から、各自の課題に応じて、より高度な技術スキルを持った人材を育成します。特に IoT 技術の修得を希望する社会人が増えています。

（取組事例）
- 工場における IoT・DX 推進人材の育成
- 新入社員向けの即戦力化・適応力強化教育（電子・ソフトウェア技術）
- 中堅社員向けの次世代リーダーシップ教育（IoT を活用した課題解決およびマネジメント）

［主な入学生］

【社会人】
京浜パネル工業株式会社、パイオニアシステムテクノロジー株式会社、山形パナソニック株式会社、日東ベスト株式会社、山形酸素株式会社、株式会社山本製作所など

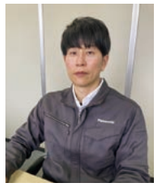
【学卒者】
城西国際大学、鶴岡高専、日本大学、山形県立産業技術短期大学校など

［主な就職先］

エンベデッドソリューション株式会社、テクノモリオカ株式会社、株式会社マイスター、フェローテック・アリオン株式会社など

課題解決力を鍛える実践型カリキュラム

工藤 大輔 さん
（令和６年度修了）
山形パナソニック株式会社
ソリューション事業部



近年、技術革新により急速に社会は変化しており、顧客課題も多様化・複雑化しています。そのような変化に対応するため「学び直し」を目的として専攻科に入学しました。専攻科ではプログラミングや AI といった技術要素に加え、データや事実に基づく課題解決手法を学びました。実践的なカリキュラムを通じて、自己成長を実感するとともに、顧客価値の創出が競争力向上の鍵であり、顧客の期待を超える価値提供の重要性を強く認識しました。この経験は今後のキャリアにおいて貴重な財産になると考えています。現在は専攻科で得た学びや気付きを活かし、顧客価値を重視したソリューション開発に取り組みながら、さらなる自己研鑽に努めています。

仕事をしながら課題解決に直結する学びができる専攻科

村山 穂乃香 さん
（令和６年度修了）
京浜パネル工業株式会社

専攻科では、生産年齢人口の減少に伴う問題解決のため、ロボット導入における技術蓄積フレームワークの確立と暗黙知化されていた技術の形式知化、それらの現場改善ができる生産改善スキルの修得を目標としました。在学中、会社業務と両立しながら現場分析、実験フレームワークの考案・実践・評価に取り組みました。修了後も実験結果の収集、マニュアル作成を継続的に行い、実務に反映させられるように努力しています。この取り組みを行うにあたり、現場作業者の現場改善への意識変化や前向きな姿勢が見られるようになり、専攻科での学び・取り組みが役立っていることを実感しています。

Campus Calendar［年間スケジュール］

仲間たちと、キャンパスライフをエンジョイ！

3 Mar　企業説明会 卒業式

2 Feb　卒業研究発表会

1 Jan

12 Dec

企業実習 11 Nov

学園祭 オープンキャンパス 10 Oct

9 Sep

8 Aug　花笠まつり

7 Jul　オープンキャンパス

6 Jun　体育祭

企業実習 5 May
（建築環境システム科及び土木エンジニアリング科２年）

入学式 4 Apr

6 月
体育祭

クラス対抗でサッカー、バレーボール、バスケットボール等の試合を開催。

8 月
花笠まつり

有志の踊り手が練習の成果を発揮し元気よく踊ります。

3 月
卒業式

就職率ほぼ 100%、
４月からは社会人の仲間入りです。

5 月・11 月
企業実習

関係企業のご協力をいただき、
１週間実際の現場で実習します。

3 月
企業説明会

250 社の参加をいただき、
説明会を開催。
いよいよ就職活動がスタート。

4 月
入学式

10 月
産技短祭
オープンキャンパス

ビンゴ大会や模擬店の出店など
楽しい２日間です。
オープンキャンパスも同時開催。
各学科で工夫を凝らした展示や
体験型イベントもあります。

12 月
キャンパス
イルミネーション

校舎前の広場にある
高さ約 15 メートルのヒマラヤスギを、
スクールカラーの緑色を基調とした
LED 電球、約 3000 個が彩ります。

SANGITAN OPEN CAMPUS 2025

7.27 sun & 10.12 sun

［当日は山形駅から本校まで
無料シャトルバスを運行します。］

夏のオープンキャンパスは、講義や実習をキャンパス内で体験！
秋のオープンキャンパスは産技短祭と同時開催！

※本校ホームページより事前申込みいただけます。